

立命館大学国際平和ミュージアム2010年1月～12月事業記録

I. 管理・運営

1. 組織 (2010年度)

- 名誉館長
安齋育郎 (国際関係学部)
- 館長
高杉巴彦
- 副館長
小関素明 (文学部)
社会連携部
- 部長
縄本敏
- 次長
宮下明大
教育文化事業課
- 課長
鳥井眞木
- 課長補佐
芳賀淳子
- 職員
兼清順子
久保裕之
細川智史 (2010年12月31日まで)
- 契約職員 (専門職)
岸本菜穂美 (2010年6月1日から)
- 契約職員 (事務職)
宇野陽子
森下裕子
世継淳子
岡崎薫 (2010年5月31日まで)
小幡かほり
黒津早知子
藤原由美
藤田さほ
小川祐子 (2010年7月1日から)

2. 施設

- (1) 地下1階

常設展示室	751.40 m ²
準備作業室	175.79 m ²

収蔵庫	92.56 m ²
(2) 1階	
メディア資料室	244.89 m ²
中野記念ホール	327.60 m ²
事務室	97.34 m ²
ラウンジ	387.85 m ²
(3) 2階	
常設展示室	449.49 m ²
名誉館長・館長室・事務室	117.51 m ²
(ミュージアム会議室を変更)	
会議室	112.78 m ²

3. 評議会

- (1) 会議
2009年度 第2回 2010年3月17日 (水)
2010年度 第1回 2010年6月2日 (水)

(2) 2010年度評議委員名簿

川口清史	総長・学長
上田寛	副総長
中村正	常務理事 (教学担当)
国廣敏文	常務理事 (学生担当)
仲上健一	常務理事 (財務担当)
上野隆三	常務理事 (一貫教育担当)
森島朋三	常務理事 (総務担当)
渡辺公三	研究部長
安齋育郎	名誉館長
高杉巴彦	館長
小関素明	副館長、展示セクター長
藤岡惇	メディア・資料セクター長
	運営委員
出口雅久	平和教育・研究セクター長
縄本敏	社会連携部部长
宮下明大	社会連携部次長
鳥井眞木	教育文化事業課課長
	事務局：教育文化事業課

4. 運営委員会

- (1) 会議

- 2009年度 第5回 2010年1月19日(火)
 第6回 2010年3月9日(火)
 2010年度 第1回 2010年5月18日(火)
 第2回 2010年7月28日(水)
 第3回 2010年10月7日(木)
 第4回 2010年11月9日(火)

(2) 2010年度運営委員・専門委員名簿

- 安斎育郎 名誉館長、国際関係学部
 高杉巴彦 館長
 小関素明 副館長、文学部、展示セクター長
 西村めぐみ 法学部
 角田将士 産業社会学部
 桂良太郎 国際関係学部
 三上達也 政策科学部
 須藤直人 文学部
 大鳥登志一 映像学部
 藤岡惇 経済学部、メディア・資料セクター長
 雀部晶 経営学部
 吉川恒夫 情報理工学部
 赤沢真世 スポーツ健康科学部
 楠井啓之 一貫教育部副部長
 出口雅久 法学部、平和教育・研究セクター長
 本村廣司 教学部次長
 北田正知 学生部次長
 近清雅彦 国際部次長
 縄本敏 社会連携部部長
 鳥井眞木 教育文化事業課課長
 事務局：教育文化事業課
 芳賀淳子 教育文化事業課課長補佐
 兼清順子 教育文化事業課員
 国際平和ミュージアム学芸員
 久保裕之 教育文化事業課員
 細川智史 教育文化事業課員(2010年12月31日まで)

5. 附属校専門委員

- 小杉真之 立命館中学校・高等学校
 杉浦真理 立命館宇治中学校・高等学校
 中村素木 立命館慶祥中学校・高等学校
 山口太一 立命館慶祥中学校・高等学校
 角原真 立命館守山中学校・高等学校
 糸井登 立命館小学校

II. 事業概要

1. 資料収集・保管

(1) 寄贈・寄託・保管

博物館資料を館藏品と寄託とのそれぞれについて、
 物資料・文書資料・図書に分け、常設展示テーマに沿った
 分類番号を付し、出所先ごとに整理し、収納している。
 資料点数(2010年12月17日現在) 37,681点
 除籍点数(2009年～2010年度) 2,935点

(2) 殺虫

4月、小松電機産業株式会社よりシートシャッター
 「門番」の現物寄贈をうけ、害虫・外気の侵入防止のため
 エレベーター前に設置。パナプレート(害虫殺虫剤)も前年度
 同様設置。9月1日に作業室、倉庫1、収蔵庫の燻蒸を行っ
 た。使用した薬剤はブンガノン。昆虫相把握のため燻蒸の前
 と後にインジケーターを設置して環境調査を実施した。今
 年度新たに炭酸ガス燻蒸を行った。対象となる資料をビニ
 ールテントの中に入れ、炭酸ガスを充満させ害虫を駆除す
 る。期間は8月27日から9月10日まで。

2. 展示

(1) 常設展の参観者・開館日数

2010年1月から12月までの入館者数

月	個人	団体	全体	開館日数
1～3月	2,245人	2,183人	4,428人	72日
4～12月	17,510人	29,838人	47,348人	221日
合計	19,755人	32,021人	51,776人	293日

(2) 展示「暴力に抗し、平和を創る」開設

除幕式：2010年5月23日(日)

場所：立命館大学国際平和ミュージアム

2階展示室

展示は恒久平和を願って「平和のために努力し、暴力に倒れた人々」(マハトマ・ガンジー、マルティン・ルーサー・キング、オロフ・パルメ、イツハク・ラビン、伊藤一長、小尻知博)を紹介し、伊藤一長前長崎市長の遺品を展示。

(3) 特別展の開催

●特別展：カレル・チャペックの世界

一文芸を通じた平和と人間性の追求―

①展示会

会期：2010年6月15日(火)～7月31日(土) 41日間

会場：立命館大学国際平和ミュージアム
中野記念ホール
参観者：4,336人
主催：立命館大学国際平和ミュージアム
協力：株式会社村田製作所、北海道大学総合博物館、
カトーレック株式会社
立命館大学理工学部ロボティクス学科
企画協力：カレル・チャペック記念館（チェコ）
株式会社イデッフ
後援：チェコ共和国文化省
駐日チェコ共和国大使館
日本チェコ協会
チャペック・スツルシュ寄贈基金
京都府
京都市
京都府教育委員会
京都市教育委員会
京都市内博物館施設連絡協議会
NHK京都放送局
京都放送（KBS京都）
朝日新聞社
京都新聞社
毎日新聞社
読売新聞大阪本社

②記念講演会

日時：2010年7月3日（土）13時30分～15時
会場：立命館大学国際平和ミュージアム 1階ロビー
演題：「ロボットの科学と技術」
講師：川村貞夫
（立命館大学理工学部ロボティクス学科教授・
（社）日本ロボット学会副会長）
聴講者：42人
関連展示：「最先端のロボット事例」（1階ロビー）
会期中、立命館大学理工学部ロボティクス学科の
協力を得て、パネル展示

③関連企画

夏休み親子企画2010
「ロボットの实演・出前授業」
日時：2010年7月22日（木）（3回実施）
1回目／10：00～11：30、2回目／13：00～
14：30、3回目／15：00～16：30
会場：立命館大学国際平和ミュージアム 1階ロビー
プログラム：各回90分

・挨拶
高杉巴彦（立命館大学国際平和ミュージアム館長）
・平和のお話
安斎育郎（立命館大学国際平和ミュージアム名誉館長）
・ムラタセイサク君® 開発ストーリー
・ムラタセイサク君®、ムラタセイコちゃん® による
ロボット実演
・平和へのメッセージ・まとめ
参加者：1回目／220人、2回目／120人、
3回目／75人 計415人

●特別展：世界報道写真展2010

－ WORLD PRESS PHOTO 2010 －

①展示会 衣笠キャンパス会場

会期：2010年9月22日（水）～10月16日（土）21日間
会場：立命館大学国際平和ミュージアム
参観者：7,974人

②記念講演会

日時：2010年10月5日（火）14時40分～16時10分
会場：立命館大学衣笠キャンパス 以学館6号教室
演題：「世界の紛争と貧困を撮る」
講師：國森康弘（フォトジャーナリスト）
司会：池尾靖志「立命館で平和を学ぶ（GB）」
（立命館大学講師）
参加者：215人

③展示会 びわこ・くさつキャンパス会場

会期：2010年11月10日（水）～11月23日（火・祝）13日間
会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス
エポック立命21 エポックホール
参観者：2,579人
（衣笠キャンパス会場・びわこ・くさつキャンパス会場）
主催：立命館大学国際平和ミュージアム
朝日新聞社
世界報道写真財団
後援：オランダ王国大使館
社団法人日本写真協会
社団法人日本写真家協会
京都府
京都市
京都府教育委員会
京都市教育委員会
京都市内博物館施設連絡協議会
NHK 京都放送局（衣笠キャンパス開催分）

京都放送 (KBS 京都)

滋賀県

草津市

大津市

滋賀県教育委員会

草津市教育委員会

大津市教育委員会

NHK 大津放送局(びわこ・くさつキャンパス開催分)

びわ湖放送

協賛：キヤノンマーケティングジャパン株式会社

ティエヌティエクスプレス株式会社

④ 記念講演会

日時：2010年11月16日(火) 10時40分～12時10分

会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス

カラーニングハウス I304号教室

演題：「戦争は続いている～イラクの戦後と沖縄基地問題～」

講師：森住 卓 (フォトジャーナリスト)

司会：藤岡 惇 (立命館大学経済学部教授)

「立命館で平和を学ぶ (G1・G2)」

参加者：252人

⑤ 展示会 大分会場

会期：2010年10月19日(火)～11月7日(日) 20日間

会場：立命館大学アジア太平洋大学 (APU)

(本部棟2階コンベンションホール)

参観者：2,329人

主催：立命館アジア太平洋大学

立命館大学国際平和ミュージアム

朝日新聞社

世界報道写真財団

後援：オランダ王国大使館

社団法人日本写真協会

社団法人日本写真家協会

大分県

別府市

大分県教育委員会

別府市教育委員会

NHK大分放送局

協賛：キヤノンマーケティングジャパン株式会社

ティエヌティエクスプレス株式会社

別府商工会議所

社団法人別府青年会議所

協力：大分交通株式会社

亀の井バス株式会社

●特別展：ピース☆コレクション

—資料でつづる平和ミュージアムの軌跡—

① 展示会

会期：2010年10月26日(火)～12月18日(土) 44日間

会場：立命館大学国際平和ミュージアム

中野記念ホール

参観者：15,478人

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

後援：京都府

京都市

京都府教育委員会

京都市教育委員会

京都市内博物館施設連絡協議会

NHK 京都放送局

京都放送 (KBS 京都)

朝日新聞社

京都新聞社

毎日新聞社

読売新聞大阪本社

FM79.7 京都三条ラジオカフェ

② 記念講演会

日時：2010年11月20日(土) 13時30分～15時30分

会場：立命館大学国際平和ミュージアム

2階ミュージアム会議室

講師：角田将士 (立命館大学産業社会学部准教授)

高松智行 (横浜国立大学教育人間科学部附属
鎌倉小学校教諭)

コーディネーター：高杉巴彦 (立命館大学国際平和
ミュージアム館長)

参加者：37人

(4) ミニ企画展の開催

会場：立命館大学国際平和ミュージアム

2階ミニ企画展示室

●第52回：ベトナムの経済発展とストリートチルドレン～開発の再考～

会期：2010年1月9日(土)～1月31日(日) 20日間

主催：立命館大学政策科学部自主ゼミ「ベトナム社会
研究会」

●第53回：第15回ミュージアムロード参加企画「京

都：地図の旅～70年前の京都にタイムスリップ・京都で戦争の時代を考えよう～

会期：2010年2月6日(土)～3月3日(水)21日間

●第54回：カンボジアが教えてくれたこと

会期：2010年3月9日(火)～3月31日(水)20日間

主催：日本アジア振興財団(JAPF)

●第55回：フィリピン写真展

～Be Philippine!!!～

会期：2010年4月6日(火)～4月25日(日)18日間

主催：立命館学生団体「BEPPIE」

●第56回：ミュージアムこの1てん

児童愛護週間ポスター

会期：2010年5月2日(日)～5月23日(日)19日間

●第57回：ラヂオ体操の歴史

会期：2010年7月17日(土)～8月29日(日)38日間

●第58回：明日も喋ろう一言論への暴力に抗して

会期：2010年9月14日(火)～10月8日(金)21日間

主催：朝日新聞大阪本社

●第59回：オキナワとヒロシマを学ぶ

—学生が歩いて学び、考えたこと—

会期：2010年10月10日(日)～10月15日(金)6日間

主催：広島経済大学

●第60回：第4回立命館附属校 平和教育実践展示

会期：2010年10月17日(日)～12月23日(木・祝)51日間

立命館中学校・高等学校

2010年10月17日(日)～10月29日(金)11日間

立命館小学校

2010年10月31日(日)～11月5日(金)4日間

立命館宇治中学校・高等学校

2010年11月7日(日)～11月19日(金)11日間

立命館守山中学校・高等学校

2010年11月21日(日)～12月3日(金)9日間

立命館慶祥中学校・高等学校

2010年12月5日(日)～12月23日(木・祝)16日間

(4) 特別展示

●ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター展

— HIROSHIMA NAGASAKI Atomic Bomb Photo

Poster —

会期：2010年4月7日(水)～5月26日(水)42日間

会場：立命館大学国際平和ミュージアム

中野記念ホール

協力：広島平和記念資料館

●ホームカミングデー関連企画 パネル展「平和・文化・スポーツ創造に翔ばたく立命館人」

会期：2010年5月29日(土)～6月12日(土)12日間

会場：立命館大学国際平和ミュージアム

中野記念ホール

●「無言館／京都館 いのちの画室」開設5周年記念企画

戦没画学生<戦場からの絵葉書>展

①展示会

会期：2010年5月26日(水)～7月7日(水)36日間

主催：立命館大学国際平和ミュージアム、一般財団法人

戦没画学生慰霊美術館「無言館」

②対談

日時：2010年6月13日(日)14時～16時30分

会場：立命館大学国際平和ミュージアム2階ミュージアム会議室

テーマ：戦場からの絵葉書によせて

講師：窪島誠一郎(無言館館主)、

高杉巴彦(立命館大学国際平和ミュージアム館長)

参加者：37人

●「わだつみ不戦の誓い」展

会期：2010年11月27日(土)～12月18日(土)19日間

会場：立命館大学国際平和ミュージアム 1階ロビー

3. 教育・普及活動

(1) 学芸員実習

2010年度の学芸員実習は、6月19日(土)から9月23日(木・祝)に、立命館大学生11名、京都橘大学生4名、京都造形芸術大学生1名、京都教育大学生1名の合計17名を3グループに分けて受け入れた。実習は1グループ数人で各5日間、うち1日は府立堂本印象美術館(指定管理者：学校法人立命館)で実施した。

期間	大学	人数
6月19日(土)、20日(日)、 7月17日(土)～19日(月・祝)	京都橋大学	2名
	京都造形芸術大学	1名
	立命館大学	2名
8月8日(日)、 11日(水)～14日(土)	京都橋大学	2名
	立命館大学	4名
9月17日(金)～19日(日)、 22日(水)、23日(木・祝)	京都教育大学	1名
	立命館大学	5名

(2) 講演会およびシンポジウムの開催

国際平和・人権セミナー～平和の諸相を見る～

●第2回

日時：2010年4月22日(木) 13時～14時30分
会場：立命館大学衣笠キャンパス
創思館カンファレンスルーム

演題：「ドイツにおける紛争解決と平和構築」

講師：フォルカー・シュタンツェル(駐日ドイツ連邦共和国大使)

司会：出口雅久(立命館大学法学部教授・国際平和ミュージアム平和教育研究セクター長)

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

共催：立命館大学法学会

参加者：141人

●第3回

日時：2010年5月29日(土) 13時～14時30分
会場：立命館大学衣笠キャンパス 明学館94号
演題：「宜野湾市長として、米軍再編と私たちの暮らしを振り返る」

講師：伊波洋一(宜野湾市長)

司会：池尾靖志(立命館大学講師)

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

共催：「戦争の歴史と現在(GA)」

池尾靖志(立命館大学講師)

参加者：600人

●第4回

日時：2010年6月16日(水) 13時～14時30分
会場：立命館大学衣笠キャンパス 研心館632号
演題：「記憶と戦争：イスラエルと日本における戦後史比較」

講師：ラン・ツウィゲンバーク(ニューヨーク市立大学/国際交流基金フェロー)

司会：出口雅久(立命館大学法学部教授・国際平和

ミュージアム平和教育研究セクター長)

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

共催：立命館大学法学会

参加者：140人

(3) 立命館創始140年・学園創立110周年記念

わだつみ像生誕60年記念：像と共に未来を守れ

「戦争・対立の時代」から「平和・共生の時代」へ
第57回不戦のつどい共催企画

●「わだつみ 不戦の誓い」鼎談

日時：2010年11月28日(日) 14時～16時
会場：立命館大学衣笠キャンパス 以学館2号

パネリスト：中村はるね(産婦人科医師)

東ちづる(女優)

コーディネーター：安齋育郎(立命館大学国際平和ミュージアム名誉館長)

映画上映：「わだつみの声よ永遠に～受け継がれる平和への想い」(テレビ山梨制作、第6回日本放送文化大賞関東・甲信越・静岡地区最優秀作品受賞 ダイジェスト版)
「世界ウルルン滞在記特別編 戦場で傷ついた子どもたち～ドイツ国際平和村の10年～」(ダイジェスト版)

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

共催：不戦のつどい実行委員会、立命館百年史編纂室
後援：平和友の会、平和のための京都の戦争展実行委員会、かもがわ出版

協力：立命館生活協同組合

参加者：118人

●映画上映と対談

「しかし それだけではない。加藤周一 幽霊と語る」[2009年/日本/95分]

「学徒出陣」[1943年/文部省/15分]

日時：2010年12月4日(土) 13:30～16:40

会場：立命館大学衣笠キャンパス 以学館2号

対談：桜井 均(本作品制作プロデューサー・立命館大学映像学部客員教授)

安齋育郎(立命館大学国際平和ミュージアム名誉館長)

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

共催：立命館百年史編纂室

後援：不戦のつどい実行委員会、かもがわ出版、白沙会、憲法9条京都の会、平和友の会、平和のための京都の戦争展実行委員会

協賛：立命館大学図書館

協力：京都シネマ、立命館生活協同組合

参観者：121人

関連展示：『加藤周一先生の生涯と著作』展

①衣笠キャンパス会場

会期：2010年11月15日（月）～

12月10日（金）26日間

会場：衣笠図書館1階

エントランスホール

②びわこ・くさつキャンパス会場

会期：2010年11月22日（月）～

12月17日（金）26日間

会場：メディアライブラリー2階

エントランスホール

(4) 立命館創始140年・学園創立110周年・APU開学10周年

●アジア太平洋・学長平和フォーラム

—立命館大学国際平和ミュージアムの

理念と活動を踏まえて—

日：2010年12月11日（土）10時～18時30分

会場：第1部、第2部 立命館大学衣笠キャンパス
創思館カンファレンスルーム

第3部 立命館大学衣笠キャンパス

第1体育館1Fラウンジ

プログラム：

①開会挨拶：モンテ・カセム（立命館副総長）

②来賓挨拶：山田啓二（京都府知事）

③基調講演：明石康（元国連事務次長／本学客員教授）

④第1部 学長フォーラム

「国際平和構築のために、大学は何ができるか？」：

アジア太平洋地域の9大学の学長および大学代表の
スピーチ

*アジア太平洋大学平和フォーラム共同声明発表

⑤第2部 パネルディスカッション

「アジア太平洋の平和と持続可能な発展」：

テーマ1：アジア太平洋の安全保障問題

APUゼミ

テーマ2：アジア太平洋における持続可能な発展

経済学研究科・稲葉研究室院生

テーマ3：アジア太平洋における環境問題

（地球温暖化）

国際関係学部・大島ゼミ

⑥第3部 交流・懇親会

各大学長とパネルディスカッション参加学生との交流・
懇談

参加大学：

アメリカン大学（アメリカ合衆国）、ハノイ工科大学（ベトナム社会主義共和国）、慶熙大学（大韓民国）、マコーリー大学（オーストラリア連邦）、国立台湾師範大学（台湾）、北京大学（中華人民共和国）、タマサート大学（タイ王国）、プリティッシュ・コロンビア大学（カナダ）、インドネシア大学（インドネシア共和国）、立命館大学（日本）、立命館アジア太平洋大学（日本）

主催：社会連携部・国際部

主管事務局：立命館大学国際平和ミュージアム

（教育文化事業課）

後援：京都府、京都市

参加者：全体のべ500人（第1部217人、第2部145人、第3部120人）

(5) 映画会

●第16回上映会

「ひろしま」[1953年/日本/104分]（2回上映）

日時：2010年10月15日（金）

第1回：13:00～ 第2回：16:30～

会場：立命館大学衣笠キャンパス 以学館2号ホール

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

企画・協力：京都シネマ

参観者：90人

作品解説：小林一平（映画プロデューサー）

安斎育郎（立命館大学国際平和ミュージアム名誉館長）

(6) その他の事業

●インターンシップ

学校法人立命館にて大学コンソーシアム京都からのインターンシップ生の受け入れを行った。

「京都に学ぶ多くの大学生がミュージアムを見学するための方策」と題して、最終日にプレゼンテーションを行うとともに、大学生向けにチラシを作成し配布する。

期間：2010年8月3日（火）～8月8日（日）

9月8日（水）～9月11日（土）

計10日間

テーマ：立命館大学国際平和ミュージアムの広報について、効果的な宣伝広報のあり方をまとめる。

ミュージアムちらしの改善・提案

龍谷大学生1名を受入

●チャレンジ体験

京都市立中学校で実施する「生きる力」を身につける社会体験活動「生き方探求・チャレンジ体験」に基づいて職場体験受け入れを行った。ミュージアムで受け入れるにあたって、獲得目標は、博物館の仕事を理解することとし、4日間の体験プログラム内容を確定した。

春季受入

期間：2010年6月8日(火)～6月11日(金)(計4日間)
京都市立上京中学校2年生3名(男子2名、女子1名)

秋季受入

期間：2010年11月9日(火)～11月12日(金)(計4日間)
京都市立太秦中学校2年生3名(女子3名)

●立命館附属校研究会

日時：2010年8月11日(水) 18:00～20:00

会場：立命館大学衣笠キャンパス 末川記念会館
第3会議室

出席者：12人(深草2人、宇治1人、慶祥2人、立命館大学国際平和ミュージアム教員・職員7人)

●養成講座 第5回ボランティアガイド養成講座

期間：2010年2月13日(土)～3月20日(土)(全8回)

会場：立命館大学国際平和ミュージアム 2階ミュージアム会議室

プログラム：

第1回 2月13日(土)

講義：立命館憲章と「平和と民主主義」、ミュージアムの特色・ミュージアム見学

講師：高杉巴彦(立命館大学国際平和ミュージアム館長)

兼清順子(立命館大学国際平和ミュージアム学芸員)

第2回 2月14日(日)

講義：「平和」とは何か／「平和博物館」とは何か、ミュージアムの到達点とその目標

講師：安斎育郎(立命館大学国際平和ミュージアム名誉館長)

展示学習・フィールドワーク：(第3回～第6回)

講師と現役ボランティアガイドによる解説

テーマ1. 一五年戦争／テーマ2. 現代の戦争／テーマ3. 平和を求めて

第3回 2月21日(日)

講師：小関素明副館長(立命館大学文学部教授)

第4回 2月27日(土)

講師：岡田英樹元副館長(立命館大学文学部教授)

第5回 3月6日(土)

講師：藤岡 惇セクター長(立命館大学経済学部教授)

第6回 3月7日(日)

講師：君島東彦先生(立命館大学国際関係学部教授)

第7回 3月13日(土)

①講義：ガイドとしての経験談

講師：現役ボランティアガイドの方々

②講義：ガイドとしての接遇マナー

講師：鈴木麻理氏(マリエスプランニング代表)

第8回 3月20日(土)

実習：1コーナーを選んでガイドをしてみる

講師：高杉巴彦(立命館大学国際平和ミュージアム館長)

現役ボランティアガイドの方々

受講生：38人

①修了式

日時：4月17日(土) 13:30～15:30

修了生：29人

②実地研修

期間：2010年4月～7月

会場：立命館大学国際平和ミュージアム展示室

修了生：19人

③交流会

日時：7月31日(土) 14:00～16:00

●マンドリン奏者によるピースコンサート

日時：2010年7月22日(木) 11:45～12:30

場所：立命館大学国際平和ミュージアム 1階ロビー

演奏：ランゲンドルフ・マンドリンオーケストラ(ドイツ)
立命館大学マンドリンクラブ

参加者：70人

●小学校・中学校教員対象ミュージアム下見見学会

日：2010年7月28日(水)、29日(木)、30日(金)、
8月18日(水)、19日(木)、20日(金) (全6回)

場所：立命館大学国際平和ミュージアム

プログラム：120分

- ・挨拶 高杉巴彦 (立命館大学国際平和ミュージアム館長)
- ・平和講義体験 安齋育郎 (立命館大学国際平和ミュージアム名誉館長)
- ・質疑応答
- ・展示見学
- ・収蔵品紹介
- ・個別相談会

参加者：計52校、117人

●2010年度立命館大学教員免許状更新講習

2007(平成19)年6月の改正教育職員免許法の成立により、2009(平成21)年4月から教員免許更新制が導入されることになり、2010年度も本学の特色を活かし、多彩な教員による講習を開設した。

2010年度は、必修領域と選択領域(5講習)を提供し、立命館大学国際平和ミュージアムは、選択領域の5講習の1つ「平和教育」を担当した。

日時：2010年8月11日(水) 6時間

講師：安齋育郎 (立命館大学国際平和ミュージアム名誉館長、立命館大学国際関係学部教授)

高杉巴彦 (立命館大学国際平和ミュージアム館長)

小関素明 (立命館大学国際平和ミュージアム副館長、立命館大学文学部教授)

角田将士 (立命館大学国際平和ミュージアム運営委員、立命館大学産業社会学部准教授)

会場：立命館大学衣笠キャンパス 末川記念会館1階講義室・立命館大学国際平和ミュージアム展示室

受講生：66人

●ジョクジャカルタ王宮舞踊とガムラン公演

京都府とインドネシアジョクジャカルタ特別区との友好提携25周年記念事業として京都府と立命館大学との共催で行われたガムラン演奏と王宮舞踊の公演が行われた。

日：2010年10月10日(日)

会場：以学館2号ホール

参加者：500人

●Mustafa Said レクチャーコンサート

国境を越えて平和に捧げる—3人のウード奏者による共演—

被爆した両親からの影響により生まれながらに全盲のウード奏者ムスタファ・サイド氏によるレクチャーと、国籍の異なる3人のウード奏者(ムスタファ・サイド、ヤン・ピタール、常味祐司)による演奏会が行われた。

日：2010年11月23日(火・祝)

場所：立命館大学国際平和ミュージアム 1階ロビー

参加者：92人

●「文字・活字文化の日」関連企画

漢字一文字で表す「平和ってなに色? 2010」

文字・活字文化の日(10月27日)を記念して、言葉と平和について考える催し。

日：2010年10月27日(水)～11月3日(水・祝)

場所：立命館大学国際平和ミュージアム

共催：立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所

参加者：128人

●長崎青少年ピースボランティア交流事業

期間：2010年12月11日(土)～12月12日(日)

場所：立命館大学国際平和ミュージアム 2階会議室

参加者：51人(長崎9人、引率職員2人、立命館大学3人、立命館アジア太平洋大学31人、引率職員1名、ミュージアム職員4人)

●NGO ワークショップ

立命館大学「立命館で平和を学ぶ」科目において「サービスマーケティング」を選択した受講生が、定期試験に替わる20時間以上の活動としてNGOワークショップの企画準備、運営実行を行った。

①前期

日時：2010年7月18日(日)10時～12時

会場：立命館大学国際平和ミュージアム

2階ミュージアム会議室

講師：柴田重徳(アムネスティ・インターナショナル日本・理事)

企画：「立命館で平和を学ぶ(GA)」(国際関係学部君島東彦教授担当科目)受講生3名(産業社会学部)

参加者：19人

②後期

日時：2010年12月18日(土)10時～12時
 会場：立命館大学国際平和ミュージアム 3階会議室
 講師：小林和夫(株式会社オルター・トレード・ジャパン広報室チーフ)
 企画：「特殊講義 I RE『平和学』」(国際関係学部 君島東彦教授担当科目) 受講生3名(国際関係学部)
 参加者：17人

●無料公開の日

国際博物館の日：5月18日 73人
 関西文化の日：11月13日 251人、14日 165人 計416人

4. 交流事業

●日本平和博物館会議

第17回日本平和博物館会議は、神奈川県立地球市民かながわプラザが開催館となり、2010年11月10日(水)～11日(木)に開催され、立命館大学国際平和ミュージアムも参加した。

昨年第16回会議(ピースおおさか)において、立命館大学が担当することになった①加盟館相互貸出リスト②日本平和博物館会議ロゴ・マーク作成について提案した。

加盟館10館：

沖縄県平和祈念資料館、ひめゆり平和祈念資料館 対馬丸記念館、長崎原爆資料館、広島平和記念資料館、ピースおおさか(大阪国際平和センター)、立命館大学国際平和ミュージアム、神奈川県立地球市民かながわプラザ、川崎市平和館、埼玉県平和資料館

5. 刊行物

(1) 紀要

『立命館平和研究－立命館大学国際平和ミュージアム紀要－』(ISSN 1882-7217)

①第11号(2010年3月5日刊行)

目次：

- ・アメリカ政権の脅威認識と核抑止政策－核兵器廃絶のカギ・アメリカの変化の可能性を探る－(浅井基文)
- ・「沖縄戦」の戦後史－「軍隊の論理」と「住民の論理」のはざま－(櫻澤誠)
- ・彫刻家本郷新の「わだつみの声」像通覧断絶と継承から平和を構築するために(佐藤広也)
- ・博物館学と平和学の融合の試み－新聞を教材と

した授業実践紹介－(榎英一・兼清順子)

- ・名誉館長・館長声明
- ・日本平和博物館会議共同声明
- ・立命館大学国際平和ミュージアム事業報告 2009年1月～12月
- ・英文要旨
- ・編集後記

(2) 国際平和ミュージアムだより

『国際平和ミュージアムだより』を年3回刊行し、事業報告、関係者の随想、推薦本、収蔵資料、入館状況の紹介などを掲載している。

通巻号数	巻	号	刊行年月日
49	17	3	2010年3月10日
50	18	1	2010年9月8日
51	18	2	2010年12月10日

主な記事は以下のとおりである。

以下の「号」は『国際平和ミュージアムだより』の通巻号数を、「回」はこれまでの連載回数を表す。

●巻頭つれづれ

号	回	題(執筆者)
49	45	中野信夫さん、百歳にして逝く(安斎育郎)
50	46	「入館者70万人」に迎えた人々(安斎育郎)
51	47	永井隆記念館(雲南市)を訪ねて(安斎育郎)

●館長だより

号	回	題(執筆者)
49	6	地球市民教育・平和教育と学校教育(高杉巴彦)
50	7	医療倫理と医師のあり方(高杉巴彦)
51	8	日ロフォーラムに参加して－ウラジオストクにて(高杉巴彦)

●スポット ミュージアム収蔵品・所蔵品

号	回	資料名（執筆者）
49	46	電車優待乗車券（兼清順子）
50	47	爆弾三勇士の皿（兼清順子）
51	48	セロハンポスター「国語全解運動」（兼清順子）

●ミニ企画展

号	回	題
49	13	開催報告（2009年10月～2010年1月）
50	14	開催報告（2010年4月～2010年8月）
51	15	開催報告（2010年9月～2010年10月）

●ここが見どころ

号	回	題（執筆者）
49	14	戦争展示の難しさ（1）—「表現しようのないもの」に向き合って—（小関素明）
50	15	戦争展示の難しさ（2）—ファーズタディへの誘い—（小関素明）
51	16	戦争展示の難しさ（3）—「戦争は批判すべき」ではない—（小関素明）

●運営委員リレー連載

号	回	題（執筆者）
49	32	IT技術と平和（大島登志一）
50	33	英語教育における平和教育（赤沢真世）
51	34	ロボット三原則（吉川恒夫）

●ミュージアムおすすめの一冊

号	回	書名（執筆者）
49	46	『アフリカ「発見」：日本におけるアフリカ像の変遷』藤田みどり著（須藤直人）

50	47	『菜園家族 21 一分かちあいの世界へ—』小貫雅男・伊藤恵子著（藤岡惇）
51	48	『ユーゴスラヴィアの崩壊』ミーシャ・グレニー著、井上健・大坪孝子訳、千田善解説（西村めぐみ）

●特別展報告

号	回	特別展名
49	65	2009年度秋季特別展 南の島の小さな奇跡 フィリピン・カオハガンのキルト展～持続可能な経済的自立の歩み～ 世界報道写真展 2009 —大分・滋賀・京都会場—
50	66	2010年度春季特別展 カレル・チャペックの世界 —文芸を通じた平和と人間性の追求—

●その他の記事

号	題
49	映画上映会『台湾人生』&『ONE SHOT ONE KILL 一兵士になるということ』 2009年長崎青年少年ピースボランティアとの平和交流事業
50	夏休み親子特別企画 2010 チャレンジ体験受け入れ・NGO ワークショップ開催 無言館／京都館開設5周年記念 戦没画学生「戦場からの絵葉書」展 国際平和・人権連続セミナー ホームカミングデー関連企画 ボランティアガイド活動日誌
51	文字・活字文化の日「平和って なに色？」 立命館創始140年・学園創立110周年記念「わだつみ像」生誕60年記念 小中学校教員対象下見見学会 2010 2010年 博物館実習受け入れ ジョクジャカルタ王宮舞踊とガムラン公演 インターンシップ受け入れ 映画上映会『ひろしま』

●他には、「平和へのメッセージ」(常設展感想文)、入館者状況、編集後記などを掲載している。

(3) ニュースレター

- Vol.25 2010年1月7日発行
- Vol.26 2010年5月18日発行
- Vol.27 2010年5月18日発行
- Vol.28 2010年7月28日発行
- Vol.29 2010年10月7日発行

6. 研修

(1) 教育文化事業課研修

獲得目標：

優れた他館の展示方法や収蔵方法を直接目にし、学ぶことにより国際平和ミュージアム、堂本印象美術館の日常運営に携わる職員が、専門力量を養成する。

(1) 第1回

日時：2010年9月21日(火) 9:00～16:30

参加者：教育文化事業課17名(堂本印象美術館職員含む)

研修内容：ワークショップ・危機管理についてのグループワーク、京都教育大学村上登司文先生による講義・伏見の戦争遺跡見学、聖母女学院本館見学・職員による講義

(2) 第2回

日時：2010年11月4日(木) 9:30～17:30

参加者：教育文化事業課職員(堂本印象美術館職員含む)15名

研修内容：奈良県図書情報館・戦争体験文庫見学(収蔵庫や準備作業室等のバックヤードも含む)・職員による講義、奈良女子大学企画展「着物に見る近代日本の戦争」見学、アートセンター HANA 見学

(3) テキスト学習会

『平和学を学ぶ人のために』君島東彦編(2009年世界思想社)

『戦争をなくすための平和教育』ベティ・リアドン、アリシア・カベスード著(2005年明石書店)

日：2009年10月～3月(全14回)

7. 資料の特別利用(貸出し)

●立命館慶祥中学校創立記念日にかかわるパネル展

主催：立命館慶祥中学校(北海道)
会場：立命館慶祥中学校・高等学校
会期：2010年5月19日
貸出：写真パネル「イラク、戦争と子どもたち」

●平成22年度企画展「学童集団疎開の記憶」

主催：京都市学校歴史博物館(京都市)
会場：京都市学校歴史博物館
会期：2010年6月25日～9月27日
貸出：「火鉢」他資料14点

●戦争と原爆展

主催：佛教大学社会福祉学部企画団体
Bu-Peace Action(京都市)
会場：佛教大学 13号館3階
会期：2010年7月5日～7月8日
貸出：「背囊」1点

●非核平和パネル展

主催：本庄市役所(埼玉県)
会場：本庄市役所市民ホール
会期：2010年7月9日～7月16日
貸出：写真パネル「原爆と人間展」

●川西人権・平和展

主催：川西市役所(兵庫県)
会場：市内各公民館、市役所ロビー
会期：2010年7月20日～8月13日
貸出：写真パネル「井戸も掘る医者」

●「平和を考える夏」パネル写真展

主催：伊丹市役所(兵庫県)
会場：ラスタホール(生涯学習センター)
会期：2010年7月22日
貸出：写真パネル「原爆と人間展」

●世界平和を願うパネル展

主催：江南市役所(愛知県)
会場：江南市民文化会館、すいとびあ江南
会期：2010年7月31日～8月13日
貸出：写真パネル「イラク、戦争と子どもたち」

●沖縄戦と基地～消えない傷跡となくなる基地～展

主催：東近江市立永源寺図書館(滋賀県)
会場：東近江市立永源寺図書館、東近江市立湖東図書館
会期：2010年7月31日～8月29日
貸出：写真パネル「沖縄戦と基地」

●第30回平和のための京都の戦争展

主催：平和のための京都の戦争展実行委員会(京都市)

- 会場：立命館大学国際平和ミュージアム
中野記念ホール
会期：2010年8月3日～8月8日
貸出：「配給品購入票」他資料48点
- 人権文化を高める町民運動
主催：香美町人権教育研究協議会香住支部(兵庫県)
会場：香美町立香住区中央公民館
会期：2010年8月3日～8月10日
貸出：写真パネル「原爆と人間展」
- 平成22年度非核平和展
主催：赤穂市役所(兵庫県)
会場：赤穂市立図書館
会期：2010年8月5日～8月8日
貸出：写真パネル「原爆と人間展」
- 柏原市平和展
主催：柏原市役所(大阪府)
会場：柏原市民文化会館
会期：2010年8月6日～8月8日
貸出：写真パネル「原子爆弾 広島・長崎の記録」、
「防毒面」他資料8点
- 木津川市平和パネル展
主催：木津川市役所(京都府)
会場：木津川市役所1階住民活動スペース
会期：2010年8月12日～8月19日
貸出：写真パネル「原子爆弾 広島・長崎の記録」
- 藤井寺市『ピースメッセージ2010』
主催：藤井寺市役所(大阪府)
会場：藤井寺市市民総合会館小ホールロビー
会期：2010年8月13日～8月14日
貸出：「原爆瓦」他資料12点
- 平和のパネル展
主催：大山崎町役場(京都府)
会場：大山崎町役場
会期：2010年8月13日～8月20日
貸出：写真パネル「原爆と人間展」
- 第22回国連軍縮会議記念特別展
主催：埼玉市役所(埼玉県)
会場：コムナーレ9階 市民活動サポートセンター
会期：2010年8月21日～8月27日
貸出：写真パネル「イラク、戦争と子どもたち」
- 「原爆と人間展」
- 「戦争と平和を語る集い」、「平和コンサート」
主催：社会福祉法人名北福祉会(愛知県)
会場：めいほく保育園
会期：2010年8月21日、8月28日
貸出：写真パネル「井戸も掘る医者」
- 平和学習会
主催：くわの実9条の会(京都府)
会場：くわの実保育園2階ホール
会期：2010年8月25日
貸出：写真パネル「原子爆弾 広島・長崎の記録」
- 沖縄平和パネル展
主催：福知山市役所(京都府)
会場：京都府立中丹勤労者福祉会館
会期：2010年10月11日～10月13日
貸出：写真パネル「沖縄戦と基地」
- あそびの広場で平和の大切さを訴える
主催：北区子育てネットワーク(京都市)
会場：船岡山公園
会期：2010年11月3日
貸出：写真パネル「イラク、戦争と子どもたち」
- 向日市まつり2010
主催：向日市役所(京都府)
会場：向日町競輪場
会期：2010年11月20日～11月21日
貸出：写真パネル「原子爆弾 広島・長崎の記録」
- アート・リサーチセンター連続講演会「文学・文化に見る韓国併合と「朝鮮」への眼差し」
主催：立命館大学アート・リサーチセンター(京都市)
会場：立命館大学国際平和ミュージアム会議室及び
2階ロビー
会期：2010年11月22日～11月28日
貸出：「絵葉書：陸上より見たる朝鮮仁川港」他資料
50点
- 関西大学第一中学校2年生の平和学習
主催：関西大学第一中学校(大阪府)
会場：関西大学親和ホール
会期：2010年12月18日
貸出：写真パネル「沖縄戦と基地」

Ⅲ. 立命館大学国際平和ミュージアム企画実施・報告 2010年1月～12月

日程	企画名	人数	備考
2010.1～2010.12	常設展示入館者数	51,776	ミュージアム常設展示場
2010.2.13～3.20	第5回ボランティアガイド養成講座(全8回)	38	ミュージアム会議室,常設展示室
2010.4.7～5.26	特別展示 ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター展 —HIROSHIMA NAGASAKI Atomic Bomb Photo Poster—		中野記念ホール
2010.4.22	第2回 国際平和・人権セミナー ～平和の諸相を見る～「ドイツにおける紛争解決と平和構築」 講師:フォルカー・シュタンツェル氏(駐日ドイツ連邦共和国大使)	141	創思館カンファレンスルーム
2010.5～7	第5回ボランティアガイド養成講座実地研修	19	ミュージアム常設展示室
2010.5.18	国際博物館の日	73	ミュージアム無料公開
2010.5.26～7.7	「無言館/京都館 いのちの画室」開設5周年記念企画 戦没画学生 ＜戦場からの絵葉書＞展		2階常設展示室 ミニ企画展示室
2010.5.29	第3回 国際平和・人権セミナー ～平和の諸相を見る～「宜野湾市長として、米軍再編と私たちの暮らしを振り返る」 講師:伊波洋一氏(宜野湾市長)	600	明学館94号
2010.5.29～6.12	ホームカミングデー関連企画 パネル展「平和・文化・スポーツ創造に翔ばたく立命館人」	626	中野記念ホール
2010.6.6	立命館大学ホームカミングデー	242	
2010.6.8～6.11	チャレンジ体験受け入れ(4日間)京都市立上京中学校2年生	3	ミュージアム事務室
2010.6.13	戦没画学生＜戦場からの絵葉書＞展 対談『戦場からの絵葉書によせて』 窪島誠一郎氏(無言館館主)、高杉巴彦館長	37	ミュージアム会議室
2010.6.15～7.31	特別展「カレル・チャベックの世界—文芸を通じた平和と人間性の追求—」	4,336	中野記念ホール
2010.6.16	第4回 国際平和・人権セミナー ～平和の諸相を見る～「記憶と戦争:イスラエルと日本における戦後史比較」 講師:ラン・ツウィゲンバーグ氏(ニューヨーク市立大学/国際交流基金フェロー)	140	研心館632号教室
2010.6.19～9.23	博物館実習(5日間) A:6.19・20・7.17～19 B:8.3～7 C:8.8・11～14 D:9.17～19・22・23	17	A:5名,B:0名,C:6名,D:6名 合計17名
2010.7.3	特別展「カレル・チャベックの世界」開催記念講演会 「ロボットの科学と技術」 講師:川村貞夫(立命館大学理工学部ロボティクス学科教授・(社)日本ロボット学会副会長)	42	ミュージアム1階ロビー
2010.7.18	NGOワークショップ:アムネステイ・インターナショナル日本 講師:柴田重徳氏(アムネステイ・インターナショナル日本・理事)	19	ミュージアム会議室
2010.7.22	夏休み親子企画2010:「ロボットの实演・出前授業」 (1回目:10:00～11:30、2回目:13:00～14:30 3回目:15:00～16:30)	415	ミュージアム1階ロビー
2010.7.22	マンドリン奏者によるピースコンサート 演奏:ランゲンドルフ・マンドリンオーケストラ(ドイツ)、立命館大学マンドリンクラブ	70	ミュージアム1階ロビー

日程	企画名	人数	備考
2010.7.28・29・30 2010.8.18・19・20	小学校・中学校教員対象ミュージアム下見見学会	117	ミュージアム会議室、常設展示室他 (7月:23校58名 8月:29校59名)
2010.8.3～8.8	第30回平和のための京都の戦争展	3,899	同実行委員会主催 会場:国際平和ミュージアム
2010.8.3～9.11	インターンシップ受け入れ(10日間・75時間) 龍谷大学生	1	ミュージアム事務室
2010.8.11	2010年度立命館大学教員免許状更新講習 選択領域「平和教育」講習	66	末川記念会館1階講義室、ミュージアム展示室
2010.8.11	立命館附属校研究会	12	末川記念会館第3会議室
2010.9.21	教育文化事業課研修(第1回)	18	ミュージアム会議室・京都教育大学・ 聖母女学院(藤森キャンパス)
2010.9.22～10.16	特別展「世界報道写真展2010」(京都會場)	7,974	中野記念ホール
2010.10.5	同上記念講演会 講師:國森康弘氏(フォトジャーナリスト)	215	以学館6号教室
2010.10.10	ジョクジャカルタ王宮舞踊とガムラン公演	500	以学館2号ホール
2010.10.15	映画上映会「ひろしま」 同上映と活動紹介と作品解説:小林一平氏(映画プロデューサー)、安齋育郎名誉館長	90	以学館2号ホール
2010.10.19～11.7	特別展「世界報道写真展2010」(大分会場)	2,329	立命館アジア太平洋大学(APU)
2010.10.26～12.18	特別展「ピース☆コレクションー資料でつづる平和ミュージアムの軌跡ー」	15,478	中野記念ホール
2010.10.27～11.3	文字・活字文化の日関連企画「平和ってなに色?」一字で表す平和へのメッセージ	128	一字で表す平和メッセージカードの件数
2010.11.4	教育文化事業課研修(第2回)	17	奈良県立図書情報館・ 奈良女子大学・アートセンター HANA
2010.11.10～11.23	特別展「世界報道写真展2010」(滋賀会場)	2,579	立命館大学びわこ・くさつキャンパス (BKC) エポック立命21 エポックホール
2010.11.9～11.12	チャレンジ体験受け入れ(4日間) 京都市立太秦中学校2年生	3	ミュージアム事務室
2010.11.10～11	第17回日本平和博物館会議		神奈川県立地球市民かながわプラザ
2010.11.13～14	関西文化の日(13日:251人、14日:165人)	416	ミュージアム無料公開
2010.11.16	特別展「世界報道写真展2010」記念講演会 講師:森住卓氏(フォトジャーナリスト)	252	立命館大学びわこ・くさつキャンパス コラーニングハウス I304号教室
2010.11.20	特別展「ピース☆コレクション」開催記念講演会 「どう使う?平和ミュージアム」 講師:角田将士(立命館大学産業社会学部准教授)、高松智行(横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉小学校教諭)	37	ミュージアム会議室
2010.11.23	Mustafa Said レクチャーコンサート 国境を越えて平和に捧げるー3人のウード奏者による共演ー ムスタファ・サイド、ヤン・ピタール、常味裕司	92	ミュージアム1階ロビー
2010.11.28	立命館創始140年・学園創立110周年記念 「わだつみ像」生誕60年記念 「戦争・対立の時代」から「平和・共生の時代」へ 第57回不戦のつどい共催企画 「わだつみ 不戦の誓い」鼎談 中村はるね氏、東ちづる氏、安齋育郎名誉館長	118	以学館2号ホール
2010.12.4	立命館創始140年・学園創立110周年記念 「わだつみ像」生誕60年記念 「戦争・対立の時代」から「平和・共生の時代」へ 映画上映会「しかし それだけではない。加藤周一幽霊と語る」 同上映記念対談:桜井均、安齋育郎名誉館長	121	以学館2号ホール

日程	企画名	人数	備考
2010.12.11	立命館創始140年・学園創立110年・APU開学10周年 アジア太平洋・学長平和フォーラム —立命館大学国際平和ミュージアムの活動を踏まえて—	500	第1部、第2部 創思館カンファレンスルーム 第3部 立命館大学衣笠キャンパス 第1体育館1Fラウンジ 第1部：217人、第2部：145人 第3部：120人
2010.12.11～12	長崎青少年ピースボランティア交流事業 プログラム：平和講義、ミュージアム見学、立命館大学・立命館アジア太平洋大学の学生との平和交流	51	ミュージアム会議室 / 常設展示室
2010.12.18	NGOワークショップ：オルター・トレード・ジャパン 講師：小林和夫氏（オルター・トレード・ジャパン 広報室チーフ）	17	ミュージアム会議室
2010.1～2010.12	ミニ企画展示 第52回 ベトナム経済発展とストリートチルドレン～開発の再考～ 第53回 第15回ミュージアムロード参加企画「京都：地図の旅～70年前の京都にタイムスリップ・京都で戦争の時代を考えよう～」 第54回 カンボジアが教えてくれたこと 第55回 フィリピン写真展～Be Philippine!!!～ 第56回 ミュージアムこの1てん 児童愛護週間ポスター 第57回 ラヂオ体操の歴史 第58回 明日も喋ろう—言論への暴力に抗して 第59回 オキナワとヒロシマを学ぶ—学生が歩いて学び、考えたこと— 第60回 立命館附属校平和教育実践展示 展示企画：立命館中高→立命館小学校→立命館宇治中高→立命館守山中高→立命館慶祥中高		2階常設展示室 ミニ企画展示室
2010.11.27～12.18	立命館創始140年・学園創立110周年記念 「わだつみ像」誕生60周年記念 「戦争・対立の時代」から「平和・共生の時代」へ 「わだつみ不戦の誓い」展		ミュージアム1階ロビー